株式会社テクノステート（輸送用機器製造業）



○本社所在地：神奈川県藤沢市葛原1716
○事業概要：自動車用パワートレイン部品専門メーカー(金型製作・プレス加工技術)
○常時使用する従業員：128名
（2026年3月時点）
○現在の売上高：46億円
（ 2026年3月期）
○法人番号：5020001045632
○Web：https://www.techno-state.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
植原　正光

難題に寄り添う会社

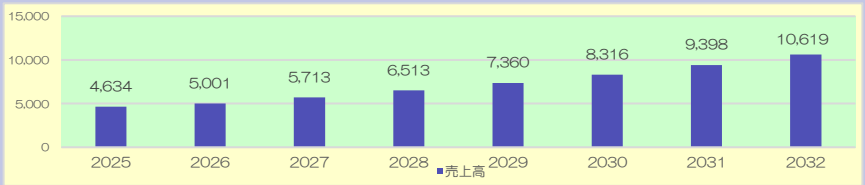
完全無欠の小物部品メーカーを目指す！隙間を埋める・繋ぐ・機能する部品が得意な会社です

テクノステートは、多品種・少量、高品質・低コストを合言葉に、日々新技術の開発を積極的に進めています。
我々は、高精度・高精密小物プレス加工に求められる様々なニーズに挑戦し、信頼のおける製品を安定供給します。
当社は、小物高精度金属シーリング部品、及びファスナー部品においてのリーディングカンパニーであるという確固たる自信をもって事業活動しています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年に売上高100億円を達成、売上増収13%の成長を狙う。



課題

業務効率化の遅れ(IT化の遅れ)
プレス技術・メンテナンス技術のAIを活用した閲覧化
製造工程自動化対応の遅れ
過去蓄積データを把握するマエストロの不足

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

「絶対的な質」の向上今後３か年「質」重視で進み自立する品質（仕事、人材、経営）のレベルアップで事業の安定化と更なる成長を目指す。

「質」の深堀り実施　徹底した現場主義（三現主義）に基づく仕事の本質理解と問題解決・改善による利益の最大化(余計なことは一切しない)

仕事の本質理解　技能技術的業務アライアンス強化と継続的な業務実践（見て学び実践する）

実施体制

セルライン構築による人員削減、省力化

３Dプリンタを活用した製品技術力、提案営業力強化

M&Aを進め単一部品製造からユニット部品製造による多角化

自動選別機、工程間搬送ロボットの積極活用デジタル化

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

株式会社テクノステート（輸送用機器製造業）

テクノステート中期経営計画

◇2026年は「組織」「システム」「人財」の役割明確化と整理淘汰の助走時期とし、
2027年～2030年中期経営計画（7か年）で、2032年に売上100億円を達成する。

【将来展望：地歩固める活動】

2022年4月にDX認定を取得（認定継続更新済み）し、持続的にDATA集積を進め、
部門間をつなぐソフト化を進め、合理性の高い物づくり工程・工法の独自革新化を進めている。
DATA処理の高速化とセキュリティ向上を図る為、ハード面で独自のサーバーを制作して
VPNを推進している。
DATA集約や解析にAIを活用した作業効率化スキームを取り入れ、GX化の進化を図っている。
企業間アライアンスメーカーとのDATA通信化の拡大を図り、M&Aや「知的財産」の活用で
「大学とのベンチャー」で新創業化を推進しています。
DX情報センターの集積DATAを繋ぎ、「生成AI・VPNシステム」を活用することで、
情報共有化が進む。また、情報共有がグローバルに展開が進む。
継続的に事業機能効率化が新化することになる。売り上げ規模は、
2032年からの次世代は200億円に向かう。
先端技術を創造的に取り入れることで、モビリティ用のパワートレイン
「エンジン」「ターボ」「トランスミッション」分野で、メカニカル・電制ハイブリッド部品の
専門メーカーとして、特異性のあるグローバル企業としての中核を成す。
革新的に会社の「質」が転換・新化する。

Digital Transformation Certification

【DX認定】
2022年4月取得済



【DX情報センター】
2022年5月竣工

○法人番号：5020001045632（テクノステート）